

久留米空襲について

昭和20年8月11・12日に久留米は空襲を受けました。犠牲者は、死者212名、罹災戸数は4,506戸にのぼり、被害面積は市街地のおよそ7割に達しました。(参考:『久留米市史 第3巻』)

	書名	著者	出版社	出版年	資料情報
1	続久留米市誌 下巻 p427～ 空襲の詳細な被害状況・援護記録等	久留米市役所	久留米市役所	1955	K231/ク 05553458
2	久留米空襲に関する米軍文書 アメリカの国立公文書館に保存されていた米軍極秘文書の邦訳。他に著者の講演記録もある。※邦訳の活字版は『久留米郷土研究会誌 第25号 p180(1)～161(20)』にある。	生田 保年		1997	K392/ク 05583893
3	新稿久留米の空襲 米軍文書をもとに調査・編集。体験記も収録。	坂田健一		1997	K960/サ 05620869
4	語り継ごうよ久留米人の戦争を 戦争体験集。巻末に久留米・筑後の戦争文献目録がある。	久留米市総務部総務課	久留米市	1996	K960/ク 05620158
5	久留米が燃えた日 戦時中の久留米の様子を著者の日記をもとに記録。	古賀正浩	アド・ブレーン・ルーム	1982	K960/カ 05620042
6	久留米空襲の思い出 体験記	合原真実	久留米市民図書館	1978	K392/ク 05803713
7	久留米空襲記(かわらばん三瀧第23号p92-98) 体験記	江頭新	三瀧町郷土研究会	1981	K205/カ 05528435
8	昭和二十年夏 荒木駅列車襲撃を語る 第1集、第2集 体験記や写真、新聞記事を集めた証言集		荒木国民学校二十年会	2014 2015	K391/シ 14604797 14961403
9	久留米空襲 体験記		久留米空襲を語り継ぐ会	2015	K960/ク 14938799

久留米の戦後復興の記録について

	書名	著者	出版社	出版年	資料情報
1	久留米市史 第4巻 第1章 復興期の久留米を、生活・農業・商工業・教育・都市計画・選挙などのテーマで説明。	久留米市史編さん委員会	久留米市	1989	K231/ク 14072318
2	久留米市史 第11巻資料編 第1章 旧軍施設の払い下げ・接收・転用などの詳細記録。警察予備隊誘致の記録など。旧軍施設の概要図有。	久留米市史編さん委員会	久留米市	1996	K231/ク 05553409
3	続久留米市誌 下巻 第2章 p484～ 都市計画を主とした復興事業の記録	久留米市役所	久留米市役所	1955	K231/ク 05553458

気になる資料がみつかったら
調査研究室までお尋ねください。

中央図書館2階 調査研究室カウンター
TEL 0942-38-7116(代表) FAX 0942-38-7183

作成 2014.3 改訂 2017.5

Q 久留米と戦争の歴史を学びたい

～昭和史を中心に～

あなたの疑問にお答えします

しらべものガイド

久留米市立中央図書館 調査研究室

久留米と戦争の歴史について 基本内容

	書名	著者	出版社	出版年	資料情報
1	久留米市史 第3巻 第14章 p1027～ 満州事変から敗戦までを1章に	久留米市史編さん委員会	久留米市	1985	K231/ク 14072292
2	続久留米市誌 下巻 p181～ 行政記録も併せて記載。戦没軍人名一覧あり。	久留米市役所	久留米市役所	1955	K231/ク 05553458
3	わたしたちの郷土久留米のあゆみ(改訂)p171～ 子どもを対象とした内容		久留米市教育委員会	1997	K231/ク 05692900
4	図説久留米・小郡・うきはの歴史 写真も含め見開き2ページで簡潔にまとめる。	古賀 幸雄	郷土出版社	2006	K291/スセ 08765091

当時の様子が分かる写真資料について

	書名	著者	出版社	出版年	資料情報
1	米軍が写した終戦直後の福岡県 p14～p80～ 大きな戦災写真あり。終戦直後の久留米の様子など。	木村 秀明	引揚港・博多を 考える集い	1999	K209.7/キム 05332168
2	続久留米市誌 下巻 p180～ p427～ 銃後の久留米及び空襲をうけた町並5点		久留米市役所	1955	K231/ク 05553458
3	私の街 私の時代 48連隊や18師団司令部、銃後の久留米、戦後の闇市など。	カメラがとらえた久留米の100年実行委員会		1989	K231/カメ 05556501
4	ふるさと久留米 軍の訓練の様子が詳しい。戦前の旭屋デパート	大矢野栄次	郷土出版社	2009	K291.31/フル 09536988
5	目で見る久留米・筑後・八女の100年 戦時下の教育風景・出征の様子・戦後の初選挙など。		郷土出版社	2001	K291.91/メテ 05866702
6	目でみる久留米の歴史 戦前・空襲直後・空襲13年後の町並や駐留米軍の様子など。	久留米市史編さん委員会	久留米市	1979	K231/メテ 14072342
7	写真アルバム 久留米・朝倉・小郡・うきはの昭和 戦中の人々のくらしや学校の様子など。		樹林舎	2014	K291/シヤ 14524144
8	まんが日記が語る戦時下の暮らし 久留米の戦中戦後をテーマにした企画展資料。写真多数。	樋口 一成	久留米市立草野歴史資料館	2014	K392/マン 14524383
9	戦後70年大善寺小平和への願い 第1部に1945年の大善寺国民学校 学校日誌の写真と解説など		久留米市立大善寺小学校 地域学校協議会	2015	K960/ダイ 15038656
10	昭和二十年学校日誌全文復刻版 資料9の『昭和二十年学校日誌』の全文を復刻したもの		久留米市立大善寺小学校 地域学校協議会	2017	K960/ダイ 15432727

久留米と軍隊の歴史について

久留米は明治以降、市の方策として多くの軍施設が設置されるようになり、「軍都」として発達していきました。

久留米の部隊の全容を調べる

	書名	著者	出版社	出版年	資料情報
1	久留米師団略史 久留米の部隊の出征・移駐・解体を体系的に整理	篠原 盛義	篠原 盛義	1998	K392/シノ 05630751
2	兵旅の賦 全2巻 北部九州軍部隊の編成経緯や戦史を詳述	北部九州郷土部隊史料保存会	西日本新聞社	1976	K391/ヘイ 05583190
3	久留米を中心とした九州軍都物語 明治から終戦まで50頁でわかりやすくまとめる	下津浦 忠海	下津浦 忠海	1984	K392/シモ 05583752

軍都久留米の略年表 (参考:『久留米師団略史』『兵旅の賦』『地域のなかの軍隊6 p128~』)

久留米 常備師団	久留米 出征師団 : 出征先等
明37	★歩兵第24旅団・歩兵第48連隊(明40に第18師団に移管): 日露戦争へ
明40 第18師団	
大3	★独立第18師団 : 第1次世界大戦で中国山東半島青島へ
大14 第12師団 (第18師団廃止)	
昭7	第12師団により、★混成第24旅団が編成: 上海事変へ
昭11 第12師団留守部	★第12師団: 満州派遣
昭12	★第2次第18師団(菊): 中国・マレー・ビルマ・チャイト等
昭13 留守第12師団	第12師団留守部より★第23師団編成: ノモンハン
昭14	留守第12師団により★第37師団編成: 中国山西省駐屯(その後熊本留守第6師団に移管)
昭15 第56師団	
昭16 第1次留守第56師団	★第56師団(龍): ビルマ等
昭19 久留米師団(第2次留守第56師団)	
昭20 久留米師管区	

ご存知ですか?
『爆弾3勇士』

昭和7年の上海事変において、久留米第24旅団が中国陣地の鉄条網を爆破することになり、3名の兵士が長さ4メートルの筒状の爆弾を抱えて鉄条網に向かい、爆死するという出来事がありました。3名の戦死は、戦意高揚を図る新聞ラジオによって「爆弾3勇士」として大々的に取り上げられ、当時全国的なブームをおこしました。(参考:『久留米市史3巻』『わたしたちの郷土久留米のあゆみ』)

	書名	著者	出版社	出版年	資料情報
1	爆弾3勇士 三勇士の功績を国防議会がまとめたもの	国防義会	国防義会	1933	K392/コウ 05583257
2	爆弾3勇士(少年愛国美談叢書1) 当時の児童向け読み物	久米 元一	金の星社	1932	K960/クメ 05620109
3	久留米観光読本 久留米案内として記載。坂本繁二郎の三勇士画あり	広重 慶樹	久留米市観光協会	1938	K290.31/ヒロ 05568613
4	福岡県人 第18巻4号(p43)19巻4号(p43) 雑誌。三勇士慰霊祭や十周忌の記事		福岡県人社	1941	K050/フク 05536909 05536974
5	郷土研究筑後 第三分冊(第1巻8・9・10号) 倉富一による三勇士調査の連載記事	郷土研究筑後復刻委員会		1933	K205/キヨ 05534649
6	久留米の歌百年史 p29~ 当時懸賞募集のあった三勇士の歌について	坂田 健一		1990	K767/サカ 05604608

久留米の各部隊の戦史

	部隊名等	書名	著者	出版社	資料情報
1		歩兵第四十八連隊史	帝国在郷軍人会	石橋 守	K392/テイ (05583802)
2	歩兵第48連隊	歩兵第四十八聯隊軍旗復元に関する記録	歩兵第四十八聯隊軍旗復元奉賛会		K391/ホヘ (05583141)
3		父が遺した軍隊手牒から	堀田 明良		K289/ホリ (05624465)
4	後備歩兵第48連隊	日露戦争と久留米の出征部隊(『久留米郷土研究会誌第28号』p15~)	樋口 一成	久留米郷土誌研究会	K205/クル (14071484)
5		日露戦役記念後備歩兵第48連隊歴史	後備歩兵第48連隊		K391/ニチ (05583380)
6	独立第18師団	蹄響	長崎武	厚生堂	K391/ナカ (05583596)
		第2次第18師団(菊兵团) 第56師団(龍兵团)			
1		ああ菊兵团	牛山 才太郎	菊花之塔奉賛会	K391/ウシ (01809946)
2	第2次第18師団 菊	ビルマの花吹雪	真鍋 義利	立川 団三	K391/マナ (04294633)
3		ビルマ戦線菊の一兵卒	大古場 茂春		K960/オオ (05620695)
4	第2次第18師団 菊(騎兵第22大隊)	西機関・ビルマを征く	西 正義		K391/ニシ (05583620)
5		波濤を越えて愛馬と共に	陂頭会委員	騎22陂頭会	K391/ハト (01809003)
6	第2次第18師団 菊(山砲兵第18連隊)	私だけの戦史	清武 正一	葦書房	K960/キヨ (05620174)
7	第2次第18師団 菊(野砲兵第12連隊)(山砲兵第18連隊)	砲声	野砲兵第十二聯隊山砲兵第十八聯隊聯隊史編集委員会	石橋金丸	K391/ヤホ (05583877)
8	第2次第18師団 菊衛生部	定本菊兵团軍医のビルマ日記	塩川 優一	日本評論社	K391/シオ (06660971)
9	第56師団 龍	龍兵团	長尾 唯一	風土舎	K391/ナカ (05583612)
10	第56師団 龍(野砲兵第56連隊)	砲煙	龍野砲兵第五十六連隊史委員会	太田 毅	K391/リュ (05583695)
11	第56師団龍(衛生隊)	雲南の山ビルマの河	龍六七四四会部隊史編集委員会		K391/リュ (05583703)
12	第56師団 龍(輜重兵第56連隊)	魂 輜重隊	大山 勘治	藤村 量	K391/オオ (05583646)
13		郷土部隊戦記	杉江 勇	郷土部隊戦記刊行会	K391/スキ (05583729)
14	菊兵团及び龍兵团	祖父たちの戦場	西日本新聞社ビルマ取材班	西日本新聞社	K391/ニシ (05583604)
15		菊と龍	相良 俊輔	光人社	K391/サカ (05583794)
		その他			
1	工兵第18大(連)隊	工兵第十八連隊史 (明治~昭和の通史)	洪谷 勇雄	久留米工兵史料保存会	K391/シブ (05583398)
2		工兵の歩み 172p	吉原 矩	工兵会	K391/ヨシ (01809037)
3	独立山砲兵第二連隊	戦史独立山砲兵第二連隊	萩原 彦次郎	「戦史」頒布委員会	K391/ドク (05583109)
4	独立山砲兵第三連隊	独山三史	独立山砲兵第三聯隊史編集委員会		K391/ドク (05583091)
5	第1戦車大隊・戦車第一連隊	戦車隊よもやま物語	寺本 弘	光人社	K391/テラ (03010352)